

職場や働き方

働く環境を工夫することで
地球も自分もヘルシーに。

プライベートな部分だけではなく、働き方も日々の生活の一部。
私生活のみならず、仕事の場面にも「デコ活」を取り入れることで
より多角的かつ大きいインパクトを生み出せるアクションに！

何ができるかな？それをするとなんが良いの？

テレワークの導入

自由な働き方でウェルビーイングを手に入れる



通勤時間の削減

通勤が不要になるため、通勤時間を大幅に削減でき満員電車や運転などのストレスから解放されます。また、空いた時間を自己研鑽や趣味、家族との時間に充てることが可能になり、ライフワークバランスの向上に！

企業コストの削減

電気代や設備費などのオフィスの維持費や従業員の通勤手当などを削減できるため、企業側にも経済的なメリットがあります。

クールビズ・ウォームビズの実践

オフィスの冷暖房の設定温度も適正に！



気温に合わせた服装でエコ

オフィスの冷暖房の使用を抑えることができることで、エネルギー消費量が減少し、CO2排出量の削減につながります。また、仕事にしか使えない服をオールシーズン揃えるコストも削減できます。

自己表現の自由度を上げて個性を育てる

クールビズやウォームビズでは、TPOに合わせて、ある程度の服装の自由度が認められるため、個人の好みや個性を表現する機会が増えます。これは自己肯定感を高め、職場での満足度向上につながる可能性があります。

ワーケーションなど多様な働き方

メンタルも地球もヘルシーに！



ワークライフバランスの向上

ワーケーションは、仕事と休暇を組み合わせることで、従業員がリフレッシュしながら働くことを可能にします。これにより、長期の旅行や帰省がしやすくなり、仕事とプライベートの両方を充実させることができます。

企業の魅力向上

ワーケーションを導入することで、企業は福利厚生の充実を図り、優秀な人材の確保や離職率の低下につながる可能性があります。特に、働き方改革が進む中で、柔軟な働き方を提供する企業としてのアピールポイントになります。

もったいない精神でエコ

ものを大切に。当たり前だけど意外とできていないかも？



物品を大切に

クリップやクリアファイルなどのオフィスで使う物品たち。本来使い捨てのアイテムではないものを1回使っただけで捨てていることはありませんか？物品を大切に使うことも「デコ活」の一つ。ものを大切に使う。その当たり前のことを忘れがちな現代。今一度見直してみましょう。

ペーパーレス化の促進や両面印刷で紙の消費を少なく

なるべくデータのためのやりとりや保存に、両面印刷できるものはする、メモには裏紙を使用するなどの工夫で紙の消費もコストも削減。

